

広報 かわぐち

No. 178
昭和63年 8月

発行 新潟県川口町長 青柳 弘
編集 川口町役場 総務課
(〒949-75 0258(89-3111))

ふるさと友好都市 狛江市みこし

7月31日、狛江市猪方の白幡菅原神社の宮みこしが川口まつりに馳せ参じ一緒に汗を流し、友好の輪を大きく広げました。



「生涯学習のむら」「克雪タウン計画」指定 2
狛江市と災害時相互援助協定を結ぶ 3
おまつり特集 4 ~ 8
小型ポンプの部で初優勝 9

町議会 6月定例会 10
ふるさと友好都市、この一年 12 ~ 13
減量はよくかんでゆっくり食べよう 14 ~ 15
スポーツコーナー 16

おもな内容

換気にご注意!!

もしもし、おかあさん
換気はだいじょうぶですか？

- ガスをご使用の際には、換気扇を回すか、時々窓を開けましょう！
- 冷房中は換気不足になりがちです。特に換気に注意しましょう。



毎日の暮らしに欠かすことのできないガスを上手に安全に使いましょう。

川口町企業課

▼台風などによる集中豪雨で河川が増水し、ダムから放流するとき。
▼発電所の設備が故障し、調整池（浅河原・山本）の余水路から放流するとき。
子供たちだけの川遊びは非常に危険です。危険な遊びを見かけたら一声注意して、子供を水の事故から守りましょう。

八月期の年金を受けたらすぐに提出を
八月は、福祉年金を受給している人（年金を掛けないでもらっている人）が、国民年金証書を役場へ提出する月です。

受給者のみなさんは、八月期の年金を受取つたら、すぐに年金証書を役場に提出してください。もし、証書の提出が遅れると、次の十一月に支給される年金が差し止められることあります。

福利年金は、国の負担によつて支給される年金であるため、恩給や厚生年金などを受けたり、受給者本人、配偶者及び扶養義務者に限度額以上の所得があるときは福祉年金が一部又は全部停止になります。

そこで毎年一回、前年の所得などについての審査を行い、むこう一年間の年金支払い額を証書に記入する必要がありますので、年金証書の提出をお忘れなく。

八月は年金証書の提出月です お忘れなく

信濃川の増水に ご注意

本格的な夏を迎えて、水による事故が多くなる季節となりました。

JR信濃川発電所では、河川における水難事故防止のため、宮中取水ダムから小千谷発電所までの信濃川沿岸にダム放流警報用サイレン・スピーカーを設置しております。

ダムから放流するときに警報いたしますので、早めに安

全な場所に退避してください。

尚、サイレン・スピーカーに

気づかなくても増水してきた

ら急いで退避するようお願い

します。

次のような時は増水が早い

ので十分注意して下さい。

▼台風による集中豪雨で

河川が増水し、ダムから放流

するとき。

▼発電所の設備が故障し、調

整池（浅河原・山本）の余水

路から放流するとき。

子供たちだけの川遊びは非

常に危険です。危険な遊びを

見かけたら一声注意して、子

供を水の事故から守りましょ

う。

町民プール開設

期間 7月28日～8月31日
時間 午前10時～午後5時
(正午～午後1時まで休み)
※小学3年までは必ず保護者同伴でお願いします。
※料金無料



人口	6,510 人	昭和63年8月1日現在
男	3,181 人	
女	3,329 人	
世帯数	1,505 戸	

国が正式に指定

「生涯学習のむら」整備モデル地区と 「克雪タウン計画」実施町に

1 生涯学習のむら

町の重点事業の一つ、人生八十年時代に対応した「生涯学習のむら」建設と克雪対策の「克雪タウン計画」推進事業の二つが、この度、国から正式に指定されました。

これにより、昨年十月、リゾート法による県のリゾート特定地域（重点整備地区）の指定とともに、「新しい地域づくりから」「町づくり」と移行できる町の活性化と雪に強い町づくりが進められることになりました。

建設省が今年度から新しく創設した「生涯学習のむら整備推進事業」で、人生八十年時代を迎える本格的な長寿社会における生涯生活設計の中でも

ライフスタイル（生活の仕方・生き方）の変化等に対応した「ゆとりのある定住の場（住宅）」の整備と「生涯学習の機会の確保」とを合わせて実施するもので、生涯学習センターを核として民間事業者が個人住宅を建設し、都会の人達によって「一つのむら」をつくろうというものであります。

建設省が今年度新しくスタートさせたもので、今回、全国十五カ所が指定を受けており、新潟県では、当町が指定されました。

以下、この二つの事業の概要についてご紹介します。

した。

ば、六十歳で定年退職してから二十年間という、かつては考えられなかつたような長い時間が、現代の人々に与えられています。

一方、高速交通時代を迎えて、国内の時間距離は、大幅に短縮され、週末等の余暇時間は、都市の喧騒から抜け出でていると言えます。

一方、高速交通時代を迎えて、国内の時間距離は、大幅に短縮され、週末等の余暇時間は、都市の喧騒から抜け出でていると言えます。

高速交通時代を迎えて

迎えて

いわゆるマルチハビテーション等の新しいライフスタイルが芽生えつつあります。

このような中で、自由時間をいきいきと過すための生涯学習の機会と、それにふさわしい住宅地を併せて提供するモデル的な地区を、先駆的に整備する地区として、当町が指定を受けたものです。

この指定を受け、東部地区と能生町が新たに指定されました。今年度は当町がモデル地区に選定し、当町の特性に応じた「雪に強いまちづくり」が進められます。

なお、今年度から町独自の「克雪住宅資金貸付制度」を創設し、融資及び利子補給を行っています。

2 克雪タウン計画

克雪タウン計画は、雪下ろしの負担と危険を軽減するとともに、冬期の居住環境を現に大きな期待を寄せています。

豊かな地域社会への創造の実現に大きな期待を寄せています。

などにより、活力に満ちた現に大きな期待を寄せています。

物資の供給や就労の場確保の整備促進

財政措置として、地方債の特例措置の設置

ら整備事業を実施することにより、道路、下水道等の公共施設の整備促進

民間活力の導入によって、物資の供給や就労の場確保の整備促進

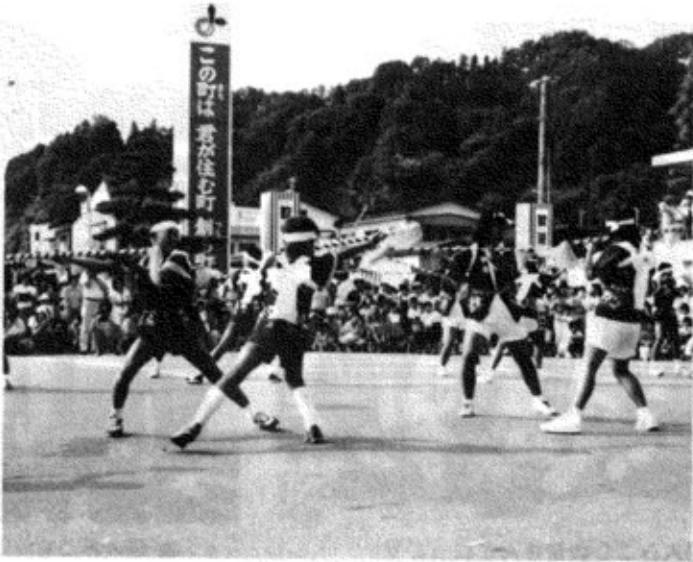
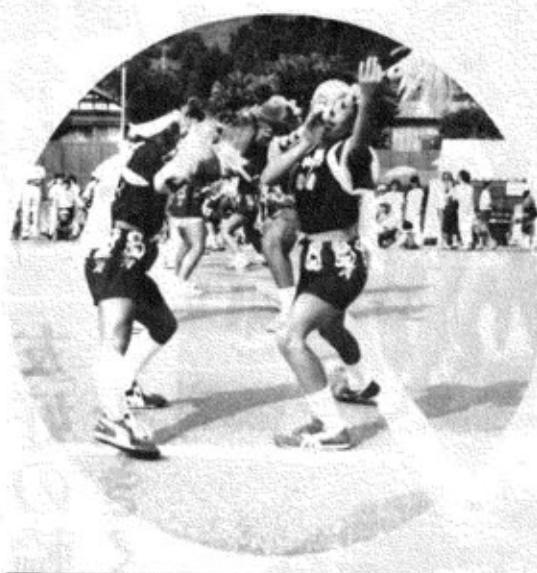
財政措置として、地方債の特例措置の設置

などにより、活力に満ちた現に大きな期待を寄せています。

豊かな地域社会への創造の実現に大きな期待を寄せています。

などにより、

おまつり特集



子供棒おどり

田麦山小児童



天神ばやし



木沢小児童

童歌

▲ 泉水小児童（初登場）

また、華やかで威勢のよい婦人みこしに、ふるさと友好都市柏江市ののみこしが友好参加し、勇壮なみこしを披露していただき、一緒に汗を流し、友好の輪が大きく広がりました。

クライマックスは、万灯行列に大民踊流し、そしてフィナーレは夏の夜空に大輪を彩る花火町民号二尺玉により、町民連帯の輪が大きく広がり、今年も盛大にまつりの幕がおりました。

みんなで、まつりを盛り上げる、そのパワーは、そのまま町づくりの活力につながってゆくことでしょう。

今年も盛大に

七月の最終土、日曜日は、川口まつりの日です。

全町民が参加し、みんなで

ふるさとのまつりを楽しみま

す。そして心の安らぎと感動

にひとり、心を熱くします。

今年も、子供たちが演じる

伝承行事の「おり太鼓」を

はじめ「武者行列」、郷土芸能

「子供棒おどり」や「天神ばやし」、「童歌」などに大喝采が

起りこり祭は一段と盛り上り

ました。

今年も盛大に

今年も盛大に

▼ 川口中生徒による武者行列



総大将は川口中新生会会長

あまり太鼓が響き武者が町を行く



△ 川口小児童によるあまり太鼓

おまつり特集

あまり太鼓と
武者行列

▲ いざ出陣



▲ 女御も

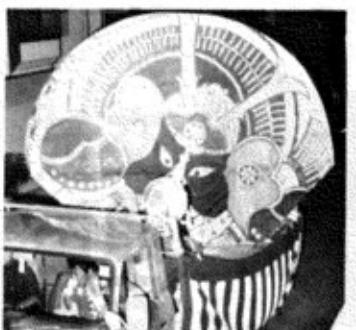


▲ あまり様に参拝

ふるさとのまつりは
心を熱くする！

おまつり特集

万灯行列



▲ 東部地区館



▲ 田麦山



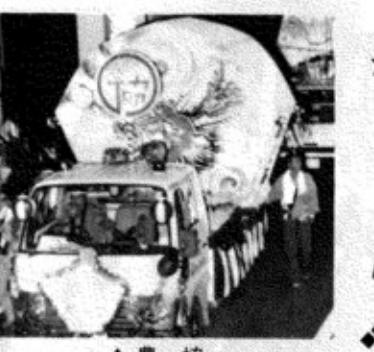
大民踊流し



▲ 東部第6区



▲ 牛ヶ島



▲ 中山

▲ 役場

▲ 中山

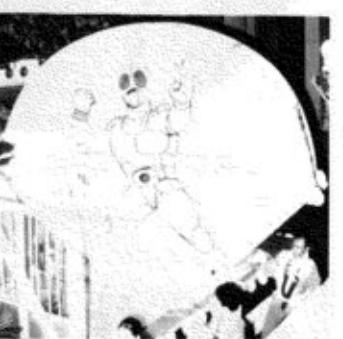
▲ 農協



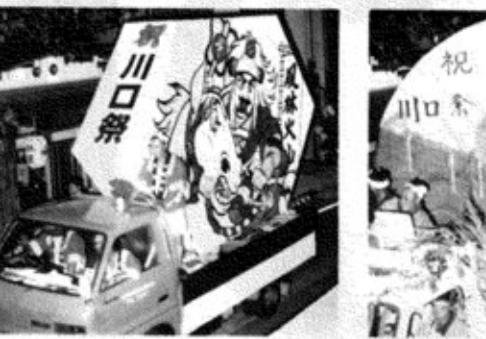
「町民号」
フイナーレは
で



▲ 相川



▲ 東部第4区



▲ 西川口



▲ 和南津

おまつり特集



▲ 婦人みこしの皆さんとにっこり



▲ 婦人みこし



▲ 一緒に汗を流す



▲ 狛江市みこし



▲ 商工会による天神ばやしパレード（初登場）



▶ 子供・児童みこし



華やかに
勇壮に

友好の輪が
大きく広がる

おまつり特集

鼓笛隊パレードも行われる 交通安全パレード



▲ 約300名がパレードに参加



▲ 小学生高学年による鼓笛隊パレード

田ぐるみ
大きな輪になれ
交通安全



▲ 白バイを先頭に



▲ 小学生高学年による鼓笛隊パレード

北魚沼地区支会ポンプ操法競技大会 町消防団第一二分団が活躍 県大会へ出場

小型ポンプの部で初優勝

第二十四回北魚沼地区支会

ポンプ操法競技大会が七月十

日(日)、守門村須原小学校グ

ラントで、八市町村(郡内及

び小千谷市)の消防団から自

動車ポンプ三台、小型ポンプ

九台が参加して開かれ、町消

防団第二分団(中山・和南津)

が、見事優勝を果しました。

小型ポンプでの優勝は、今

全力を尽くした選手のメンメン

放水までの間「45秒」を競う

までなく、今回、同分団の活

躍により、初の快挙がもたら

された。

これにより、来たる八月七

日(日)、十日町市で行われる県

大会に、同支会を代表して出

場することになりました。

能の向上と士気高揚を目的に

毎年行われ、今年で第二十四

回。競技は、自動車ポンプ、

小型ポンプにわたりて、ポン

プ操法における、安全、確実、

迅速を基本に、点検から放水、

そして収めまでの動作、規律、

時間などを競うもので、厳し

い審査の下で採点が行われた。

優勝の快挙をもたらした第

二分団は、五月から練習を始

め、消防署員の指導の下で特

訓が行われた。

同分団の団員は四十八人で、この中から選手四人が選ばれ、班長を務める平沢博さん(野田)が指揮者となり、一番員に佐藤晃さん(中山)、二番員に星野浩さん(牛ヶ首)三番員を平沢晃さん(野田)が務めた。

号令や姿勢、ホース巻き、など操作における動作の厳しい訓練が、日夜続けられ、しかも、自分の仕事の合い間をぬつての訓練で、苦労と努力が続いた。

その苦労と努力に、自分達がやらなければならないとい

う使命感に燃えた熱意が実り見事優勝を果した。選手は優勝の喜びをじっとかみしめながら、毎日の練習を見守つてくれた分団と本部の協力とともに、「肩の荷がおりた」、「良い経験をさせてもらつた」と語ってくれた。

そして、選手たちは、県大会に備え、明日から厳しい訓練に取り組みます。選手の皆さん、ご苦労様でした。県大会でも頑張ってください。



「県大会」出場の認定証を受ける



放水までの間「45秒」を競う



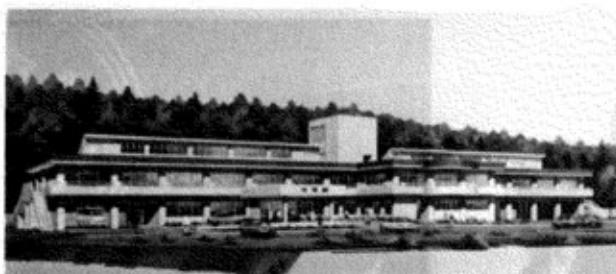
「放水」動作、規律、時間も好成績！



「収め」ホース巻き200回も練習、好タイムを残す！



「県大会」出場の認定証を受ける



写真は来春オープン(予定)の
特別養護老人ホーム(美雪園)完成予想図

◆受験資格及び職種
▽生活指導員▽
昭和二十四年四月二日以後
に生まれ、短期大学以上を卒業した者で（昭和六十四年三月三十日までに卒業見込の者を含む）社会福祉主事の資格を有する者（昭和六十四年三月三十一日までに資格取得見込の者含む）
▽事務員▽
昭和三十四年四月二日以後に生まれた者で、栄養士の免許を有する者（昭和六十四年三月三十一日までに免許取得見込の者含む）
▽栄養士▽
昭和三十四年四月二日以後に生まれた者で、栄養士の免許を有する者（昭和六十四年三月三十一日までに免許取得見込の者含む）
▽寮母（父）・介助員▽
昭和十九年四月二日以後に生まれた者で、寮母については自動車運転大型免許を有する者が望ましい。
▽調理員等▽
昭和十九年四月二日以後に生まれた者で、調理師の免許を有するものが望ましい。

特別養護老人ホーム(美雪園) 職員採用試験案内

◆受験資格及び職種

▽生活指導員▽

昭和二十四年四月二日以後

に生まれ、短期大学以上を卒

業した者で（昭和六十四年三

月三十日までに卒業見込の

者を含む）社会福祉主事の資

格を有する者（昭和六十四年

三月三十一日までに資格取得

見込の者含む）

▽事務員▽

昭和三十四年四月二日以後

に生まれた者で、栄養士の免

許を有する者（昭和六十四年

三月三十一日までに免許取得

見込の者含む）

▽栄養士▽

昭和三十四年四月二日以後

に生まれた者で、栄養士の免

許を有する者（昭和六十四年

三月三十一日までに免許取得

見込の者含む）

▽寮母（父）・介助員▽

昭和十九年四月二日以後

に生まれた者で、寮母については

自動車運転大型免許を有する

者が望ましい。

▽調理員等▽

昭和十九年四月二日以後

に生まれた者で、調理師の免

許を有するものが望ましい。

◆申込受付期間

八月十五日(日)～九月五日(月)

郵送は当日消印有効

◆第一回試験日

十月二日(日)

及び試験会場

広神村広神中学校

◆申込書請求・問い合わせ先

川口町役場福祉課（又は、

広神村役場、北魚沼社会福

祉事務所）

※各職種とも、北魚沼郡内に

住所又は本籍を有し、通勤

可能であること。

◆申込受付期間

八月十五日(日)～九月五日(月)

郵送は当日消印有効

◆第一回試験日

十月二日(日)

及び試験会場

広神村広神中学校

◆申込書請求・問い合わせ先

川口町役場福祉課（又は、

広神村役場、北魚沼社会福

祉事務所）

※各職種とも、北魚沼郡内に

住所又は本籍を有し、通勤

可能であること。

◆申込受付期間

八月十五日(日)～九月五日(月)

郵送は当日消印有効

◆第一回試験日

十月二日(日)

及び試験会場

広神村広神中学校

◆申込書請求・問い合わせ先

川口町役場福祉課（又は、

広神村役場、北魚沼社会福

祉事務所）

※各職種とも、北魚沼郡内に

住所又は本籍を有し、通勤

可能であること。

◆申込受付期間

八月十五日(日)～九月五日(月)

郵送は当日消印有効

◆第一回試験日

十月二日(日)

及び試験会場

広神村広神中学校

◆申込書請求・問い合わせ先

川口町役場福祉課（又は、

広神村役場、北魚沼社会福

祉事務所）

※各職種とも、北魚沼郡内に

住所又は本籍を有し、通勤

可能であること。

◆申込受付期間

八月十五日(日)～九月五日(月)

郵送は当日消印有効

◆第一回試験日

十月二日(日)

及び試験会場

広神村広神中学校

◆申込書請求・問い合わせ先

川口町役場福祉課（又は、

広神村役場、北魚沼社会福

祉事務所）

※各職種とも、北魚沼郡内に

住所又は本籍を有し、通勤

可能であること。

◆申込受付期間

八月十五日(日)～九月五日(月)

郵送は当日消印有効

◆第一回試験日

十月二日(日)

及び試験会場

広神村広神中学校

◆申込書請求・問い合わせ先

川口町役場福祉課（又は、

広神村役場、北魚沼社会福

祉事務所）

※各職種とも、北魚沼郡内に

住所又は本籍を有し、通勤

可能であること。

◆申込受付期間

八月十五日(日)～九月五日(月)

郵送は当日消印有効

◆第一回試験日

十月二日(日)

及び試験会場

広神村広神中学校

◆申込書請求・問い合わせ先

川口町役場福祉課（又は、

広神村役場、北魚沼社会福

祉事務所）

※各職種とも、北魚沼郡内に

住所又は本籍を有し、通勤

可能であること。

◆申込受付期間

八月十五日(日)～九月五日(月)

郵送は当日消印有効

◆第一回試験日

十月二日(日)

及び試験会場

広神村広神中学校

◆申込書請求・問い合わせ先

川口町役場福祉課（又は、

広神村役場、北魚沼社会福

祉事務所）

※各職種とも、北魚沼郡内に

住所又は本籍を有し、通勤

可能であること。

◆申込受付期間

八月十五日(日)～九月五日(月)

郵送は当日消印有効

◆第一回試験日

十月二日(日)

及び試験会場

広神村広神中学校

◆申込書請求・問い合わせ先

川口町役場福祉課（又は、

広神村役場、北魚沼社会福

祉事務所）

※各職種とも、北魚沼郡内に

住所又は本籍を有し、通勤

可能であること。

◆申込受付期間

八月十五日(日)～九月五日(月)

郵送は当日消印有効

◆第一回試験日

「ふるさと」と呼びあえる心ふれあう友好をめざして



記念樹の植樹、友好都市を記念して町の木「桜」が62.11.18、狛江市役所前広場に植樹されました。両市町の末長い交流のシンボルとして、また市民の心の安らぎとして愛され、成長していくことでしょう。

また、同市の木「イチョウ」が町に贈られ運動公園に植樹されました。

ふるさと この



チビッコ親善使節「狛江一周わんぱく駅伝」で交流を深める。

62.11.23 狛江市駅伝大会に参加。チビッコ親善使節としての役目を立派に果しました。

都会の皆さんに、町の自然に親しんでいただき、「ふるさと」と呼びあえる心のふれあう友好をめざして、今年も活発な交流が行われます。
子供雪国体験ツアーやチビッコが参加します。また、年に続き、「わんぱく駅伝」に業振興まつりなど、相互の交流、研修が行われます。
また、市民まつりや町の農業振興まつりなど、相互の交流が行われ、十一月には、昨年も活発な交流が行われます。



多摩川の土堤を快走!

去年の七月二十五日、友好都市提携が行われ、一年が過ぎました。スポーツ交流はじめ、物産店の開催やふるさと便の発送、越後路バスツアーノなど、活発な交流がなされました。

この八月には
・少年野球親善交流試合
・狛江市ボートスカウト合同キャンプ
・狛江市スポーツクラブ合同合宿（柔道、卓球、剣道、サッカー、バスケット、体操）が予定され、子供たちの交流、研修が行われます。

友好都市 一年



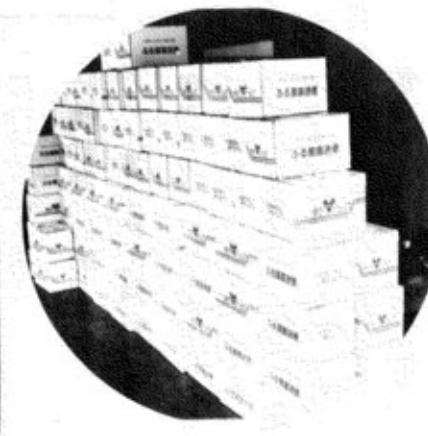
63.7.18 両市町消防団スポーツ交流
ソフトボールで交流を深める。



狛江市消防団幹部合宿訓練で、63.7.17～19(2泊3日)
サンローラ川口に滞在。都市防災に消防団の任務は重い。
3日間ぎっしりとカリキュラムが組まれ、学科及び実科に取り組む。規律訓練や人口呼吸法、給食訓練などが行われる。また、この7月30日、防災協定が結ばれた。



62.12.15 川口物産店
狛江市民広場で物産展を開く。川の幸や山の幸、ふかしたての「笹ダンゴ」焼きたての「鮎」の塩焼きなど都会の皆さんに喜ばれる



「ふるさと便」
越後川口ふるさと友の会を結成。自然美あふれる四季折々の新鮮な特産品などを都会の人々に届ける「ふるさと便」の第1便が出発しました。63.5.25

小学校水泳大会

新記録が続出

町内四小学校の五、六年生による親善水泳大会が、七月二十六日川口小学校プールで開かれました。

この大会は、各小学校の親善を図ることと、郡大会前の実力養成のために毎年実施されているもので、二百人の参加選手は、元気よく水しぶきをあげて上手な泳ぎをみせてくれました。また、自由時間を利用して水の中やプールサ

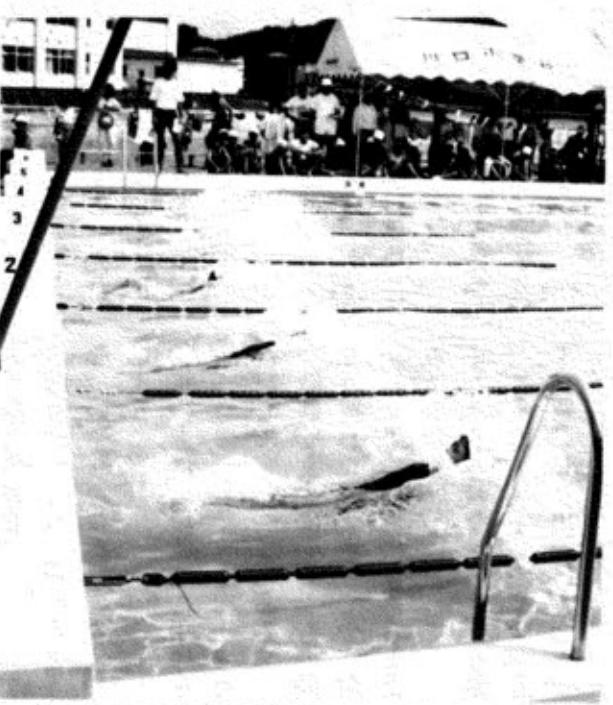
イドでは、学校間の親善交流もさかんでした。

学校対抗リレーは大声援の中でレースが進められ、勝利

チームにカップが贈られ、大会新記録は個人が十一、リレーで二つが更新されてメダル

が渡されました。郡大会は八月九日に須原小学校で開催が決つており、それまで毎日の特訓が続くことになります。

スポーツの町宣言



▲ 郡大会での活躍が期待されています

・メドレー 女子 川口小A	・同 男子 川口小A
・二〇〇M五年女子	・同 男子
・同 六年女子	川口小A
・同 男子	川口小A
・同 六年女子	川口小A

大会新記録樹立者

・関真志、関耕二、小宮山恵美、中沢まさ子、佐藤智之（以上川口小）
・廣井真奈美、石坂由希（以上泉州小）
・桜井祐一、森山正慶、森山数雄、大瀬修治
（以上田麦山小）
・川口小AメドレーR

・中沢まさ子、星野はづき、大瀬陽子、小林美紀子（以上泉州小）
・川口小A二〇〇MR
（星野直子、山田佳子、小林美紀子、大瀬陽子）
（以上田麦山小）

水は限られた資源 使い方を工夫しよう

暮のじの中びきかる 上手な水の使い方



◆本当に日本は水が豊かか

地球上にあるあらゆる水のはるか昔から、人類は水とともに生きてきました。わたしたちの生活は、はかりしれない水の恩恵によって支えられてきたといつても過言ではありません。そして現代は、以前にも増して人と水の密接な関係が続いている。生活用水や工業用水など、昔以上に水の使用量が増えたため、水はますます貴重な資源となりました。

八月一日は「水の日」、この日から「水の週間」もスタートします。いま一度水の大切さを見直し、使い方に工夫を凝らしていきたいものです。

・・・水の日・水の週間・・

地球上にあるあらゆる水のうち淡水(真水)は何%を占めるかご存じですか。答えは三%。残りの水はすべて海水です。しかしこの3%の淡水のうち、70%は南極やグリーンランドの水です。つまり、生活に使える水はごくわずか、地球上の水の0・8%にすぎないのです。

大部分の水が海へ流出

日本の年間平均降水量は約千七百五十ミリで、世界平均降水量(約九百七〇ミリ)の約二倍です。この

数字だけを見る

と、日本は水が豊富なようですが、狭い国土に人口が多いため

一人当たりの降

水量は世界平均の六分の一となってしまいます。

また、雨は毎月平均的に降るわけではありません。限られた季節に梅雨、台風、雪などが集中します。しかも国土は山地が多く、河川の流れが急なために、大部分の水がわずかの間に海へ流れてしまいます。自然に蒸発してしまいます。自然に蒸発してしまふ分も考えると、わたしたちが使える水は、年間平均降水量の三分の一ほどになってしまっています。

このように見えてくると、水はいつも豊富にあるとはいえない、限られた資源といえる

でしょう。



水を大切に使う一頭ではよくわかっていることなのですが、いざ実行するとなるとどの程度の節水を目安にすればいいのでしょうか。

■歯みがきはコップ三杯が目安

コップ三杯程度ですむ歯みがきも、流しつ放しではなく一 分間に約六リットルの水が無駄になります。

■洗濯は一回百リットルで

すむ

水をたくさん使いそなう洗濯も、工夫をすれば一回百リットルですみます。ところが、流しつ放しで使用すると、二百四十リットルの浪費となります。

■浴槽の水を活用しよう

浴槽は小さなものでも二百リットルの水が入ります、風呂の残り湯は洗濯、掃除、まき水に使いましょう。

■炊事などの水量は、こまめに調節しよう

洗面や炊事のときに、水がはねかかるほど蛇口をひねっていませんか。こまめに水量を調節しましょう。

リレー優勝チーム

少年柔道 柔道

町PTA研究大会

開催

川口町PTA連絡協議会の主催による研究大会が、泉水小学校を会場に開催され、約

道柔道連盟が主催した北魚沼郡少年柔道大会が、堀之内小学校で開催され、当町の柔道少年の部で準優勝しました。

大会は、小学生の低、高学年、中学生の三部門の団体戦で行われ、当町からは小学生高学年の部に二チームが出場し、Aチームが昨年に続いて決勝戦まで勝ち進んだものでした。

川口の少年柔道は、最近実力をつけ、先の小千谷地区大会でも個人戦で中学の男女が優勝、小学生も上位に入賞するなど活躍がめだち、指導者の苦労と、毎週一回の練習の努力が身についたようです。

この大会は、「子どもの健全な成長を図るために、親子のふれあいをどう深めたらよいのか」をテーマにして、家庭行事や親子の対話、子どもしつけや仕事などについて四分科会に分れて、提供された話題を中心にして話し合いがもたれ、熱心に討議されました。

郡大会で準優勝



準優勝のAチーム

先鋒 渡辺 瑛(川口小六年)

次鋒 原 芳樹()

中堅 平沢 康紀()

副将 上村 道()

大将 涌井 貴志(田麦山小五年)



川口町PTA研究大会

▲ 今年は泉州小学校で開催されました